

CO・OP

京都の生協

2021/August/No. 104
京都府生活協同組合連合会



コロナ禍で大きく変わった学生生活と大学生協
——新しい「孤独感」の中で——

TalkTalk トークとーく 大学生協学生委員座談会

◆大学生協学生委員のみなさん

◆京都府生活協同組合連合会 会長理事 にし西 しま島 ひで秀 ひさ向



コロナ禍で大きく変わった学生生活と大学生協

——新しい「孤独感」の中で——

新型コロナウイルスが世界中に蔓延し、新しい生活様式でのくらしに変わり、一年半が過ぎました。そこで今回は、今まで経験したことのない学生生活を強いられた大学生をお招きし、戸惑いながらも、前を向く学生の思いや願いをうかがう座談会を開催しました。学生委員^(※)の大学生に本音を大いに語ってもらい、生協に何ができるのか、一緒に考えてみました。
【取材日2021年6月22日(火)】

※学生委員とは、それぞれの大学生協の理事会の元に設置される組織委員会として、学生委員会が存在します。自らが組合員の一人として学生が集まり、自ら悩みや不安を解消し、魅力ある大学生活を実現するために「たすけあい」「学びあい」「コミュニケーションづくり」の取り組みを実践しています。

●大学生協学生委員

- あ だち しげ ふみ
足 立 繁 郁^{さん}
(奈良教育大学教育学部社会科教育専修四回生)
- いし だ はるか
石 田 遥^{さん}
(京都橘大学文学部歴史学科四回生)
- かい だ ひかる
開 田 輝^{さん}
(奈良県立大学地域創造学部地域創造学科四年生)
- わた なべ りん か
渡 邊 梨 花^{さん}
(立命館大学政策科学部四回生)

●京都府生活協同組合連合会 会長理事

- にし じま ひで ひさ
西 島 秀 向

コロナ禍の学生生活と
大学生協の状況

西島 それぞれの大学のようすと大学生協の状況を聞かせてください。

渡邊 立命館大学は新型コロナウィルス感染拡大に対する立命館大学の行動指針（BC

P）にもとづき、通学か休校（オンライン授業）かを決定しています。今日、久しぶりに

大学に行っただけですが、実は去年の4月から数回しか行っていなくて、食堂も1、2回

利用しただけです。食堂はパーティーションで仕切ったり、人の流れを一方通行にするなど、感染対策がされていますが、逆に混雑して、お昼の時間にご飯を食べられない学生が何人かいました。

足立 奈良教育大学は前期いっぱいオンライン授業です。一週間前に大学へ行ったら、

C/O/N/T/E/N/T/S

トークとーく大学生協学生委員座談会

コロナ禍で大きく変わった学生生活と大学生協
——新しい「孤独感」の中で—— 2

京都府生協連第68回通常総会開催 6

きょうと食の安心・安全フォーラム 7

農林水産省近畿農政局と近畿地区生協府県連との意見交換会開催 7

マスコミ関係者との懇談会 7

ピースアクション京都2021ピースパレード 8

2021年国際協同組合デー第31回京都集会 9

京都府生協連

「京都の生協活動を豊かに発展させる協議会」
第36回「日本の生協の2030年ビジョンについて～新たな挑戦の10年～」 10

第37回「コロナ禍でも消費者被害が増加 今、消費者問題を学ぼう！～生協に期待されること～」 10

TOPICS
学習会「コロナ禍でくらしはどう変わるのか～生協の果たす役割と課題～」開催 11

適格消費者団体・NPO法人京都消費者契約ネットワーク（KCCN）総会 11

適格消費者団体・特定適格消費者団体NPO法人消費者支援機構関西（KC's）総会

京都府災害ボランティアセンター総会・全体研修会 11

令和2年度第5回京都府食の安心・安全意見交換会 11

総会日より
京都労働者福祉協議会第65回定期総会 12

京都食品産業協会令和3年度定時総会・研修会 12

京都食育ネットワーク総会 12

KGPN第18回総会―解散を議決― 12

おもな行事のお知らせ 12



奈良県立大学地域創造学部地域創造学科
四年生
開田 輝さん

生協食堂は閉まっています。購買でパートさん手作りのお弁当が売られていたのでそれを買って、食堂で食べました。
石田 京都橘大学は4月からオンラインと対面授業の併用で、受講希望者が多い講義はオンライン、教室の対面授業は間隔を取って全席指定席です。生協は時間短縮で食堂も購買も開いています。私は大学まで自転車で10分くらいのところに一人暮らしで、普段から週3回ぐらい、授業がな

い日も学校に行って勉強してご飯も食堂で食べているので、助かります。
開田 奈良県立大学は、オンラインと対面授業の併用です。学校には行けるので、自習室で友だちと一緒にオンライン授業を受けている学生も結構います。食堂は昨年からですと閉まったままです。学生が多い曜日限定で弁当の販売をしているようです。
西島 学生委員の活動も、オンラインが主ですか？

渡邊 大学生協の学生事務局として龍谷大学を担当していますが、立命館大学と龍谷大学もどちらもオンライン授業で、課外活動は禁止されているので、会議などは基本的にオンラインです。そんななかで新入生の委員も入ってきていますが、まだ実際に会ったことがないまま、会議をして、企画を進めています。
石田 京都橘大学も課外活動には申請が必要なので、会議は完全にオンラインです。



京都橘大学文学部歴史学科四回生
石田 遥さん



奈良教育大学教育学部社会科教育専修四回生
足立 繁郁さん

西島 京都府生協連も最近はオンライン会議が多くなっています。オンライン会議のプラス面マイナス面はどう感じてもらえますか？

渡邊 私たちは大学生協の京

滋・奈良エリア（京都・滋賀・奈良）として活動して

ますが、これまで直接会うことがなかった他のエリアの人たちともオンラインで話し合えるようになったことは、大きな成果と感じています。

足立 オンラインは、すぐに

オンライン会議のプラス面？ マイナス面？ 新しい孤独感

つながれるのがいい。これまでは招集して、準備して、みんなが集まってきたわけですが、わずか5分でオンラインの部屋をつくって、会議が始められますね。

開田 どこからでも参加できることも大きいです。先日ある学生が、会議の日に就活で、東京行きだったのですが、新幹線のなかでWi-Fi[※]をつないで会議に参加できました。車内なので声を発することはできませんが、チャット機能

※を使う程度度とやりとりもしたようです。
足立 マイナス面は、自然に得られていた情報が得にくくなったことですね。いままでは直接会うことで自然に入ってきた情報が、そのための機会をわざわざつくったり、SNSで質問しないといけない。距離的な問題が解消したこと

はプラスですが、いっぽう、距離的な問題が解消したこと、会議の前や休憩時間の雑談[※]がなくなってしまう

は、



京都府生活協同組合連合会 会長理事
西島 秀向

た。雑談で親密になれたり、情報が得られていた部分がありました。オンライン会議では「仲良くなる時間」みたいなものを、意識的に設けないといけないのではと思います。

対面だと、終わったあと、「このあとご飯、行く？」とか、同じ方向で一緒に帰れたりしていたのが、オンラインはすぐに始められるけど、終

は、

立命館大学政策科学部四回生
渡邊 梨花さん



わるときもすぐで。いままでワイワイやっていったのが、「じゃあね、バイバーイ」。ブツツ。「ハア」と、接続を切ったとたんに、突然一人になり

ます。すぐつながれるからこそ感じるようになった、新しい「孤独感」を感じています。
※Zoom(ワイファイ)・ネットワーク対応端末(パソコン、プ

リントなど)をWi-Fi環境で無線接続して、インターネット利用を可能にする接続方法
※チャット機能・声ではなく、画面上の文字でやりとりすること

オンライン授業——学びの質が変わってきている

西島 授業はどうですか。双方向性を保障できているか、教える側の技術のレベルアップも相当必要だと思いますが、その点はどうですか。

石田 世間で想像されるオンライン授業って、たぶんリアルタイムで教授がたぐさんの学生相手に講義している感じだと思うのですが、実際はいろいろで、「動画を配信するので見てください(オンデマンド式)」とか、「PDFのレジュメを配るので、別サイトの質問フォームに書き込んでください」とか。

足立 夏休みになると集中講義が入るのですが、本来、半年間かかる授業を数日間でやるわけで、本当に一日中ですか。これをオンラインでやると、僕は4日間連続取りましたが、目が痛かったです。対面では

なくなった時点で検討の余地があるのでは、と思います。
渡邊 ゼミもオンラインなのですが、Zoomの画面をオフにしたり、音声をミュートにする学生がいるのです。互いの研究に対する意見交換なのに、相手の顔が見えないってどうなのか、と。去年はゼミ以外のオンライン授業も受けましたが、授業のなかで4、5人に分かれて、知らない人とグループワークをする時間があるのです。「何か意見はありますか?」と聞いても、ミュートのままで応答がないとか、オンライン授業は、話さない人がまったく話さなくなる傾向が強まります。学びの質の低下を感じています。

西島 コロナ以前はそういう場面はどうだったのですか?
渡邊 対面授業だと、机が近い人とグループを組むことが多いのです。そのなかで回生や、誰かが話を回そうとして、

いま、困っている人々、下級生にできること

西島 生活面、暮らしのなかで困っていることはありませんか?

渡邊 食生活に関して、うちは両親が共働きで、私はオンライン授業だから毎日一人で家にいるわけですが、お昼がせいぜいカップラーメンとか、面倒なときには何も食べなかつたりしてしまいます。

石田 私は一人暮らしですが、以前は大学で友だちや先輩から、「この辺りにこういうお店があるよ」「ここは安い」「ここに病院がある」みたいな話

て、それにみんなが意見を出して、発表、みたいな構造だったのが、オンラインでは「無言の責任感」みたいなものが育ちにくい気がします。

石田 大きい教室のあちこちでグループができると、ワイワイガヤガヤする声が充満するから、私たちもやらなきゃと、となったのが、オンラインのグループでは、自分たちの声しか聞こえない。すると「黙っていてもいいか」とい

西島 みなさんは4回生なのでコロナ以前も、いまの状況も知っています。いまの1、2回生の学生を見ていてどう思われますか? 何か支援できそうなことはありますか?
足立 ある団体の会合で先日、



う同調圧力が発生することがありますね。
※Zoom…オンライン会議ソフトの一つ

2回生の子から「今一番したいことは、みんなでご飯に行きたい」と言われて衝撃を受けました。僕たちが学生生活で当たり前やってきたことが、やれないのだな、と。

石田 いまの1、2回生は入学したときからオンラインが普通です。これまでは先輩から「この課題のときはこういう本がいるよ」みたいなことを教えてもらえたけど、授業形態も変わっているなかでのアドバイスはむずかしいですね。大学生のわずか四年間で、3、4回生と1、2回生の間には大きな壁、断層ができてしまっています。

こんな支援がほしい——社会のそとへ

西島 こんな支援があれば助かると思うことはありませんか。特
渡邊 特一人暮らしの子に

は、食料支援などは、ぜひ続けてお願ひしたいです。そのときも、ただ食品を分け与えていただくより、

例えば消費期限が間近の商品

が残りすば、余剰在庫を無駄なく活かせる

ことにつながるし、大学生協も食品ロスをなくす課

題に取り組んでいるので、組合員にとってもそ

うした問題について学びの機会を提供できる

のでは、と考えます。

西島 災害用のローリングスト

ックの更新分を提供しても

らうなどすると、一方的に支援を

受けるだけではなく、自分たち

も社会に貢献できるからですね。

足立 ニーズに合わせた支援も大切だと思います。先月、

教育実習が始まる二週間前に生協の職員さんから「自習に

はノートが必要です」といいますが、手元にありませんか？ いまなら配送しますよ」とメールをもらって、うれしかった

渡邊 私学でも授業料

が高いえに、学校に行ってもいないのに一年分の施設使

用料を取られるのはどうなのか？と。大学側もオンライン

システムの構築にお金が必要なのは理解できますが、資料

を配布するだけのオンライン授業に多額の授業料を払うのはどう考えても見合っていない

です。

石田 私は去年、コロナが流行を始めたとき、親から「実

家に避難して来い」と言われて、家賃を払いながら半年間、

実家に帰っていたのです。学生の間で「何分の一かでも学

費を返してください」という署名が結構集まったのですが、

大学側には受け止めてもらえ

ませんでした。でも京都橋大学は、大学独自の奨学金制度

「つながるたちはな奨学金」を創設したのです。ただ成績

がトップレベルとか、親の収入条件とか、基準が厳しい。

こういった大学の取り組みに対しては社会的な支援もほしいところですね。

※ローリングストック…備蓄食料などを、製造日の古いものから使い、使った分は新しく補充して、常に一定量の製造日の新しいものが備蓄されている状態にしておくこと。

※つながるたちはな奨学金…新型コロナウイルスの影響によるひとの退学者も生まないための給付奨学金

コロナ禍での就職活動

西島 就職活動での苦労はありますか？

開田 オンライン就活で感じることは圧倒的な情報不足と孤独感です。「はつきりと文字にまではできない雰囲気」というものがつかめないのです。ネットの情報を自分で取り

りにいくわけですが、就活生

同士で情報交換もできないし、まったく一人、孤独にたた

かっている感じです。

渡邊 私が最初に希望した業種では今年採用なしの企業もあって、早々に夢が断たれました。方向を変えて就活を継続して説明会も面接もすべてオンラインで、会社訪問も

ないまま、内定をいただきま

したが、やっぱり実際に見ていないので、入社したあとの不安感を抱えたままです。

西島 いつ収束するのか、元に戻るのか、社会全体の動きが見通せない状況ですが、大

学生の状況はこれからも発信していきたいし、生協として

具体的に支援できることも考えていきます。今日はありが

とうございました。

京都府生協連 第68回通常総会開催

全議案を賛成多数で可決、役員20人を選任

6月15日(火)、午後1時

30分からコープ御所南ビル4階会議室で開催。新型コロナウイルス感染症対策を十分に

実施した上で、代議員と理事、監事など16人での開催となりました。書面議決代議員には

オンラインでライブ視聴できるようにしました。

賛成多数で可決されました。

員外理事をふくむ17人の理事と3人の監事が選任されました。2021年度の役員体制は左記のとおりです。

西島秀向会長理事が開会の

で、当日の出席は本人出席3人、書面出席41人でした。

今総会の代議員数は44人

で、当日の出席は本人出席3人、書面出席41人でした。

西島秀向会長理事が開会の

で、当日の出席は本人出席3人、書面出席41人でした。

今総会の代議員数は44人

で、当日の出席は本人出席3人、書面出席41人でした。

西島秀向会長理事が開会の

で、当日の出席は本人出席3人、書面出席41人でした。

今総会の代議員数は44人

で、当日の出席は本人出席3人、書面出席41人でした。

西島秀向会長理事が開会の

で、当日の出席は本人出席3人、書面出席41人でした。

今総会の代議員数は44人

で、当日の出席は本人出席3人、書面出席41人でした。

2021年度役員体制 6月20日現在(敬称略)

*印は新任

代表理事・会長理事	西島 秀 向 (員外)
副会長理事	畑 忠 男 (京都生活協同組合理事長)
副会長理事	國見 伸 行 (京大生活協同組合専務理事)
代表理事・専務理事	高取 淳 (員外)
常任理事	本多 浩 (京都府庁生活協同組合専務理事)
常任理事	谷口 一 宏 * (龍谷大学生生活協同組合専務理事)
理 事	石澤 春 彦 (京都高齢者生活協同組合くらしコープ専務理事)
理 事	上西 良 太 * (乙訓医療生活協同組合専務理事)
理 事	川村 幸 子 (京都生活協同組合副理事長)
理 事	木下 美紀子 * (生活協同組合生活クラブ京都エル・コープ常任理事)
理 事	坂本 真有美 (生活協同組合コープ自然派京都理事長)
理 事	清水 泰 治 (京都医療生活協同組合専務理事)
理 事	下遠 秀 樹 (京都市民共済生活協同組合専務理事)
理 事	高倉 通 孝 * (京都生活協同組合専務理事)
理 事	堂本 吉 次 (やましろ健康医療生活協同組合専務理事)
理 事	友金 一 (京都橘学園生活協同組合専務理事)
理 事	山本 克 彦 (全京勤労者共済生活協同組合専務理事)
特定監事	長 誠 一郎 (乙訓医療生活協同組合監事)
監 事	河野 直 (京都生活協同組合常勤監事)
監 事	杉江 勇 亮 (京都教育大学生生活協同組合専務理事)
(事務局)	
事務局長	九 鬼 隆 一
事務局担当	川 端 浩 子
事務局担当	岡 本 朋 子

今回退任された役員のみなさん

6月15日現在(敬称略)

理事	田 中 とみ子 (乙訓医療生活協同組合専務理事)
理事	大 島 芳 和 (京都生活協同組合前専務理事)
理事	酒 井 克 彦 (立命館生活協同組合専務理事)
理事	高 杉 綾 子 (生活協同組合生活クラブ京都エル・コープ理事)

あいさつをのべました。九鬼隆一事務局長が、京都府知事や京都労働者福祉協議会、国会議員、各関係団体、各生協からいただいた82通の祝辞や祝電・メッセージの一部をご紹介します。提案されたすべての議案が、賛成多数で可決されました。



京都大学生協・関野博之生代議員を議長に選出



京都府生協連・西島秀向会長理事

祝電・メッセージをお寄せいただいた方がた

(敬称略・順不同・6月15日現在)

衆議院議員	あんど う 裕	衆議院議員	泉 ケンタ
衆議院議員	しげも と 護	衆議院議員	田 中 英 之
衆議院議員	本 田 太 郎	衆議院議員	前 原 誠 司
衆議院議員	山 井 和 則	参議院議員	福 山 哲 郎
京都府知事	西 脇 隆 俊	京都市長	門 川 大 作
京都府議会議長	菅 谷 寛 志	京都府社会福祉協議会会長	位 高 光 司
京都市社会福祉協議会会長	小 石 玖 三 主	京都商工会議所会頭	塚 本 能 交
京都府農業協同組合中央会会長	中 川 泰 宏	京都府漁業協同組合代表理事組合長	西 川 順 之 輔
近畿労働金庫理事長	石 村 龍 治	京都労働者福祉協議会会長	廣 岡 和 晃

きょうと食の安心・安全フォーラム



京都府生協連・川村幸子理事
(京都生協 副理事長)

2月1日(月)、オンラインで「信頼が支える京の食」をテーマに開催されました。

主催はきょうと食の安心・安全フォーラム実行委員会「京都府、(一社)京都府食品産業協会、京都鶏卵・鶏肉安全推進協議会、NPO法人コンシューマーズ京都、京都府生協連」。

食の安心・安全に関する京都府などの取組みを紹介するとともに、食品関連事業者と消費者との交流を図り、信頼づくりを推進することを目的に開催され、今回で14回目となり、府民65人が参加しました。(一社)京都府食品産業協会・山本隆英会長が開会あ

いさつ。京都府からは「京都府における食の安心・安全の取組み」「HACCPの制度化について」の報告がありました。

食品関連業者による安心・安全の取組みの報告をうけ、意見交換がおこなわれました。

参加者からは「京都府のHACCP制度化について、今日のお話で理解がすすみました。また、消費者の理解は広まっていない現状もあるか」と思います。知れば安心することですので、今後もさまざまな広報の工夫をよろしくお願いたします。生産者の方

からお聞きした貴重なお話も、多くの消費者に商品をお届けいただいていることに感謝の思いでいっぱいですし、安心と理解が深まりましたなどの感想がありました。

京都府生協連・川村幸子理事が開会のあいさつをおこなっていました。

農林水産省近畿農政局と近畿地区生協府県連との意見交換会開催

2月24日(水)、コープ御所南ビル4階会議室と、オンラインを併用して開催しました。今年で22回目となります。

近畿農政局から大坪正人局長はじめ3人の方が、生協から、近畿地区5府県の生協連、日本生協連関西地連の役員20人が参加。

開会にあたり、近畿農政局・大坪正人局長と、近畿地区生協府県連を代表して、京都府生協連の西島秀向会長理事があいさつをのべました。

近畿農政局・大坪正人局長



近畿農政局・大坪正人局長



産地消費市場への影響」、京都生協・廣池孝之産地消費推進担当チーフからそれぞれ報告があり、交流しました。

マスコミ関係者との懇談会

3月16日(火)、京都大学楽友会館会議室で、京都に本支局をおく、新聞・放送編集者との懇談会を開催しました。

開会にあたり、京都府生協連・西島秀向会長理事とNHK京都放送局・荒木美弥子局長があいさつをのべました。

から「食料・農業・農村を取り巻く情勢等について」、同・消費・安全部・齋藤敏明部長から「食生活の現状と食育の推進について」情報提供があり、意見交換をおこないました。

生協からは「生産する消費者として消費財と持続可能な産地をつくる」地域チャレンジを通して「生協エスコープ大阪・北辻美樹理事長、「魚のゆりかご水田米」の取組みと県内JAとの連携について」コープしが・松田太理事

長スタッフチームリーダー、「新型コロナウイルスによる農産・地

京都府生協連・畑忠男副会長理事が開会のあいさつをのべました。

ピースアクション京都 2021

6月21日(月)

ピースパレード



京都府生協連の役職員が先頭をきって行進

6月21日(月)、「2021年ピースパレード京都」が取り組まれました。「平和と核廃絶の願いをもちより、広島・長崎での世界大会につなげよう」との趣旨ではじまった京都の生協のピースパレードは今年で37回目をむかえました。

新型コロナウイルス感染拡大により、昨年は開催を中止しましたが、今年は京都府生協連の役職員3人が生協を代表して参加しました。例年のコースを変更し、京都市東山三条付近から国民平和大行進に合流して、京都市役所まで歩きました。

その後、京都府生協連のよびかけで、平和を願う想いやメッセージを出しあい交流を深めることを目的に、オンラインでのピース交歓会を開催しました。府内行進者からのあいさつをはじめ、生協関係者や原水爆禁止京都協議会関係者などがメッセージを発言し、交流を深めました。交歓会には、14人が参加しました。



平和への想いを語りあいました



原水爆禁止京都協議会・平信行事務局長(左)と、京都府生協連・西島秀向会長理事(右)

2021年国際協同組合デー

第31回京都集会

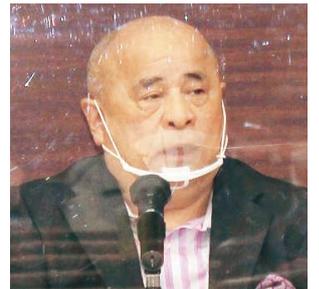
7月7日(水) 京都J Aピ
ルで開催され、J A、J F、
森林組合、生協から会場35人、
オンライン65人の計100人
が参加しました。

国際協同組合デーは毎年7
月第1土曜日を全世界の協同
組合員が心をひとつにして協

同組合の発展を願い、平和と
よりよい生活を築くために、
運動の前進を誓い合う日とし
て、1922年に制定されま
した。京都では毎年、京都府
協同組合連絡協議会(構成/
J A京都中央会・京都府森林
組合連合会・J F京都・京都



親子をつなぐ学びのスペース「リレイト」代表・中桐万里子氏



JA京都中央会・中川泰宏会長

府生協連)の主催で記念集会
を実施しています。

J A京都中央会・中川泰宏
会長より開会あいさつがあり
ました。

「二宮金次郎の生き方から学
ぶ『協同』の思想」と題して、
親子をつなぐ学びのスペース
「リレイト」代表・中桐万里
子氏(二宮金次郎七代目子孫)
にご講演をいただきました。
各協同組合からは「協同組
合の担い手が語る」と題した
活動報告があり、京都府生協
連・西島秀向会長理事が開会
あいさつをのべました。



京都府生協連・西島秀向会長理事

協同組合の担い手が語る

「コロナに負けるな! 笑顔
を咲かせよう」

J A京都問人支店

岡本 義信氏



「京都市森林組合の取り組
みについて」

京都市森林組合森林整備課

谷 祥汰氏



「消費者の笑顔が原動力!
天然マガキ等活用『カ
キ小屋美味星(おいすたあ)
の歩み」

J F京都舞鶴支所美味星有志の会

北村 俊雄氏



「組合員と共に生協の『再
生』を」

京都大学生協

國見 伸行氏



京都府生協連

「京都の生協活動を豊かに発展させる協議会」

略称：KSK

組織と事業のイノベーションによる協同組合のあらたな価値の発見・創造の場として

第36回KSK

「日本の生協の2030年ビジョンについて」新たな挑戦の10年へ

1月19日(火)、オンラインで開催し、役員など34人が参加しました。

西島秀向会長理事が開会のあいさつをおこない、九鬼隆一事務局長がコーディネーターをつとめました。

日本生協連・藤井喜継専務理事より、「日本の生協の2030年ビジョン つながる力で未来をつくる—CO・OP2030—」について、動画を視聴したあと、ビジョンづくりの背景にあったものや、2020年ビジョンとの違い、込めた想いなどの報告がありました。コロナ禍での2030年ビジョンについても言及されました。

会員生協からは、京都生協・林田久宗政策企画系統統括マ



日本生協連・藤井喜継専務理事

ネジャー(当時)より「京都生協の2030年ビジョンについて」、京都大学生協・国見伸行専務理事より「京大生協の灯を消さないために」京大生協の経営状況と今後について」について、報告がありました。質疑応答の後、意見交換をおこないました。

参加者からは「日本生協連、会員生協の2030年ビジョンとコロナ禍への対応を具体的に聞くことができて良かった。大学生協の現状も分かり、今後も厳しい状況が予想される中、協同の力で助け合える仕組みづくりがまずは必要だ

と感じました」「藤井専務理事のお話しを聞いて、デジタルの活用でもっと使いやすい生協になるのが楽しみでもありますが、このコロナ禍で一気に進むデジタル化に、ついていけるか不安にもなりました。大学生協のお話しでは、知らなかった現状を教えてください、とて勉強になりました」「組合員のライフスタイルの変化への対応の重要性を感じました」などの感想がよせられました。

第37回KSK

「コロナ禍でも消費者被害が増加 今、消費者問題を学ぼう!」生協に期待されること

4月13日(火)、オンラインで開催し、役員等26人が参加しました。

西島秀向会長理事が開会あいさつ。コーディネーターもつとめました。

コロナ禍により、増え続ける消費者被害の現状や生協も活動に携わっている適格消費者団体[※]の活動を学び、組合員のくらしを守るという視点でこれからの生協の役割や課題について考えました。

はじめに、「今、消費者問題を学ぼう!」生協に期待さ



京都府生協連・西島秀向会長理事

「高年齢者の消費者被害と見守り」をテーマに、京都弁護士会消費者問題対策委員会・加藤進一郎弁護士が報告。高齢者の消費者トラブルとして被害が多い不招請勧

誘について説明があり、ネットワークによる見守りが必要であるとの報告がありました。

つづいて、「京都消費者契約ネットワーク(略称:KCCCN)活動報告」差止め請求事件の紹介を中心に「をテーマに、志部淳之介弁護士(KCCCN事務局)から、KCCCNの組織概要、京都府生協連とのかわりなどについて報告の後、意見交換がされました。



加藤進一郎弁護士



志部淳之介弁護士

参加者からは「不招請勧誘という言葉は聞いたことがなかったのですが、勉強になりました」「生協でも積極的に消費者教育をすすめることが必要だと感じました」などの感想がよせられました。

(※)事業者の不当な行為に対して差止め請求をすることができる団体として、内閣総理大臣による認定を受けた消費者団体。全国に21団体。

学習会「コロナ禍でくらしはどう変わるのか〜生協の果たす役割と課題〜」開催



京都橋大学・岡田知弘教授

5月8日(土)、オンラインで開催し、会員生協役員など、46人が参加しました。

新型コロナウイルスの感染拡大により、わたしたちのくらしは大きく変わり、協同組合の活動や事業環境も大きく変化することとなりました。LINEコロナ、新しい生活様式といわれる中、くらしや地域はどう変わるのか。そして生協の役割や課題は何なのかを考えることを目的に開催しました。

京都橋大学経済学部・岡田知弘教授(京都大学名誉教授)が、「コロナ禍にいかにか立ち向かうか―地方と自治・協同の視点から―」と題して、基調講演。専門分野の地域経済学に加え、感染症の歴史につ

いても研究されており、新型コロナウイルスの感染拡大を「災害」としてとらえることの重要性や、コロナ禍で顕在化した「選択と集中」政策の矛盾を鋭く指摘されました。コロナ禍において人と人との関係が分断され、孤立化を深めつつある社会状況だからこそ、人のつながりを豊かにできる生協の役割は大きく、特に困難を抱える医療生協・大学生協・職域生協に協同組合間協同で連携を深めてほしいと講演されました。

次に会員生協から、コロナ禍における活動と課題について報告がありました。報告者は、生協生活クラブ京都エル・コープ・河崎豊彦専務理事、生協コープ自然派京都・清水大丘センター長、京都生協政策企画部・谷口佳巳マネージャー、全国大学生協連・中森一朗専務理事、乙訓医療生協組織部・水野晃主任。

参加者からは「コロナ禍でのくらし、経済、地域社会における協同組合の役割について歴史的な経過も踏まえて様々な情報をもとに考える貴重なお話を聞いた」「感染増加地域として1都道府県を名指ししても、その中の地域によって感染状況は異なり、経済活動を継続しても問題ないエ

リアもあるのだというご報告は目からうろこが落ちる思いでした。地域経済が活性化していく事で、地域でのリスク対応が可能という事も勉強になりました」「気持ちが悪さがちな状況であるからこそ、事例紹介や学習会を通じて自分たちもできると前向きになれる事もあると思います。これからやる気が溢れてくる学び合いの場に期待しています」などの感想がありました。

適格消費者団体・NPO法人京都消費者契約ネットワーク(KCCCN)総会

5月31日(月)、京都御池総合法律事務所会議室でオンラインを併用して開催され、全議案が可決承認されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年同様、おもに書面による議決運営を中心とした開催となりました。

今年役員改選があり、京都府生協連・西島秀向会長理事が理事に選任されました。

総会後に京都弁護士会・中島俊明弁護士を講師にお迎えし、記念講演が開催され、「詐欺被害救済のノウハウ」解決事例を中心に」と題して、京都情報商材被害弁護士団の団長をつとめられ、これまでに多くの被害回復を勝ち取っ

て来られた事例を中心に、報告がありました。

インターネットのサイトなどから情報商材を高額で購入し、トラブルになる被害が増加しているなか、被害者によりよい、決してあきらめることなく、被害を回復する手腕と心意気を紹介いただきました。68人が参加しました。

適格消費者団体・特定適格消費者団体NPO法人消費者支援機構関西(KC's)総会

6月26日(土)、エルおさか研修室で開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、おもに書面による議決運営を中心に開催されました。提案されたすべての議案が、可決承認されました。また、総会終了後には記念シンポジウムが開催され、「特定商取引法改正のポイント」について学びました。

京都府生協連・高取淳専務理事が理事をつとめています。

京都府災害ボランティアセンター総会・全体研修会

6月5日(土)、ハートピア京都3階会議室とオンラインを併用して開催されました。提案されたすべての議案について、承認されました。

全体研修会では、京都第一赤十字病院事業部副部長兼医療社会事業部副部長・上門充氏より「災害医療チームを支えるロジスティクス」の立場から考える災害ボランティアをテーマに講演がありました。

京都府災害ボランティアセンターは、2004年に発生した台風23号による災害の教訓をいかし、被災地で円滑なボランティア活動をおこない早期復旧に尽くすことを目的に2005年に行政・民間団体・社会福祉協議会等による公・民協働、常設の組織として発足しました。京都府生協連は正会員として加盟しており、九鬼隆一事務局長が副代表をつとめています。

令和2年度第5回京都府食の安心・安全意見交換会

2月5日(金)、オンラインで開催。京都府農林水産部農政課・渡邊昌英参事が開会のあいさつをされました。「京都府食品衛生監視指導計画について」「食品の収去検査計画について」「第6次京都府食の安心・安全行動計画の策定について」報告があり、意見交換しました。

府内の消費者団体より7人が参加しました。

総 会 だ よ り

京都労働者福祉協議会 第65回定期総会

5月27日(木)、ラポール京都(京都労働者総合会館)で開催されました。

京都労働者福祉協議会(京都労福協)は、「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!」をスローガンに掲げ、行政や労働団体などの関係団体と連携し、勤労者福祉の向上などさまざまな活動を展開しています。

提案された「2020年度活動報告・会計報告等」「2021年度活動方針・予算」「役員の補充」等の議案すべてが承認されました。

京都府生協連では高取淳専務理事が理事をつとめています。

京都食品産業協会令和3年度定時総会・研修会

6月29日(火)、京都ブライトンホテルで開催されました。

(一社)京都府食品産業協

会・山本隆英会長が開会あいさつ。第1号議案「令和2年度事業報告及び財務諸表承認の件」、第2号議案「役員改選の件」が承認されました。

つぎに開催された研修会は、京都府立大学副学長、京都和食文化研究センター長・小林啓治氏を講師に迎え、「アフターコロナ 食のゆくえを考える」をテーマにおこなわれました。

京都府生協連では、畑忠男副会長理事が理事をつとめています。

京都食育ネットワーク総会

7月9日(金)、オンラインで開催されました。

代表の同志社大学・九州大学・今里滋名誉教授が開会のあいさつをおこないました。

第1号議案「役員の選任について」、第2号議案「令和3年度事業計画について」が承認されました。

同ネットワークは、食育にかなする普及・啓発、情報収集・提供、食育支援活動の

登録・提供などの取組みをおこなっており、行政、保健衛生、農林水産、教育・大学、商工、消費者団体、報道関係などの幅広い分野から、87団体(2020年8月現在)が会員登録しています。

役員の改選があり、京都府立大学大学院・松井元子教授が代表に就任されました。

京都府生協連からは、九鬼隆一事務局長が同ネットワーク幹事をつとめています。

KGP N第18回総会 — 解散を議決 —

5月28日(金)、コピー・

イン・京都と、オンラインとの併用で開催されました。

84会員のうち52会員の出席により(委任状を含む)総会は成立し、第1号議案「2020年度事業報告案」、第2号議案「2020年度収支決算案」、第3号議案「KGP N

の解散、清算人の専任、清算経費について」の報告・質疑応答・採決がおこなわれ、すべて承認されました。

KGP Nでは、2004年の旧京都グリーン購入ネットワーク結成以来、京都府・京都市からの委託を受けながら環境活動の一環としてグリーン購入を啓発推進する事業を進めてきました。しかしながら、SDGsの考え方が徐々に浸透してきたなかで、グリーン購入に特化した活動に対する理解をなかなか広げられず、担当者の異動や退職にもなつて後任がいままま退会される会員団体も多数あり、この度、5月31日をもって解散する運びとなりました。

前期繰越正味財産額から残務処理費用を支出したあとの剰余金全額を、公益財団法人京都地域創造基金の「コロナ対策プロジェクト」を支えるための運営資金に寄付するところが承認されました。



おもな行事のお知らせ

2021年度京都府総合防災訓練

日時: 8月29日(日) 10:00~12:00(予定)

会場: 主会場・京丹後市峰山中学校、他

※京都府生協連はJAグループとともに緊急物資搬送訓練に参加。

京都府協同組合

「第21回役員体験・交流学校」

主催: 京都府協同組合連絡協議会 (JA京都中央会・森連・

JF京都・生協連)

日時: 9月9日(水) 9:00~15:30(予定)

会場: 京都府漁協など

テーマ: 「京都の漁業を学ぶ・触れる」

京都消費者問題セミナー

日時: 11月27日(土) 13:30~

テーマ: 成年年齢引き下げで18歳で大人としてのあつかに!

オンライン開催

シンポジウム: コロナ禍における「子どもたちへの食支援活動」の現状と課題(仮称)

主催: 近畿労働金庫

後援: 京都府生協連

日時: 10月9日(土) 13:00~16:00

会場: ひと・まち交流館京都2階

大会議室

発行: 京都府生活協同組合連合会 〒604-0857 京都市中京区烏丸通一条上る時絵屋町2508番地 コープ御所南ビル4階

TEL: 075-(259)-1501

URL: <http://www.kyotofu-seikyoren.com> E-mail: kyotofu-seikyoren@ma2.seikyone.jp